

劇団からっかぜ

後援 浜松市教育委員会
作 W・ギブスン
演出 平井 新

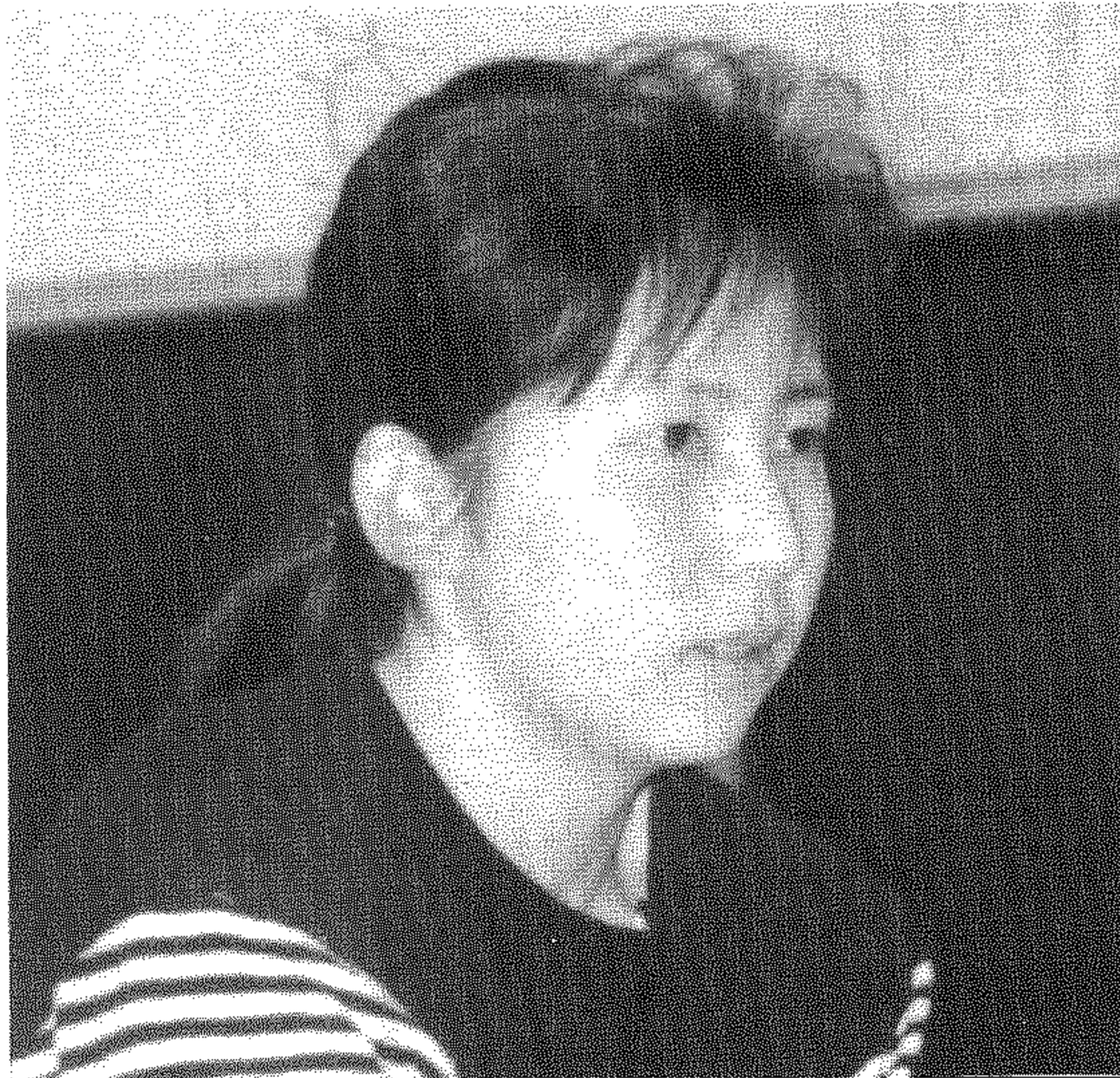
奇蹟の人

—— ものには名前がある ——

稽古場落成記念公演&第20回劇団からっかぜ自主公演
ところ 劇団からっかぜ稽古場・9/9・10(土・日) ところ 浜松科学館ホール・9/23・24(土・日)



中江みさと (ヘレン)



河合 裕世 (アニー)



前売券

大人 ¥1,000
学生 ¥ 800

ヘレンが言葉を知ってからは、自分で考えることが、出来るようになりました。そして、指文字で人と話しをすることも出来るようになります。自分の回りにある物の名前や、形のない考えるということや、物のおいというものも文字でたしかめられるようになります。指文字で人と話しを出来るようになるということは、とても大切なことです。ヘレンの頭の中は、パンクしてしまいそうになるくらいたくさん知っています。

言葉というものがあるのか、わからないでいたヘレンは、まだ本当の人間ではありませんでした。ヘレンは口と耳と目が不自由だったのです。ヘレンが感じられるものといえば、におい・手でさわる・肌で感じるということだけだったのです。言葉のもつ、色々なことを知っていきけるというはたらきは、ヘレンにはなかったのです。

この奇蹟の人：物には名前がある—というドラマは、ヘレンがその大切な言葉を知ることまでの作品です。ヘレンの所へ家庭教師としてやってきたのが、アニー・サリバンです。アニーのヘレンに言葉をおしえたいというがむしやらの姿が、ヘレンやその家の人達に色々なことをなげかけます。

稽古場落成記念

柿落とし公演

奇蹟の人

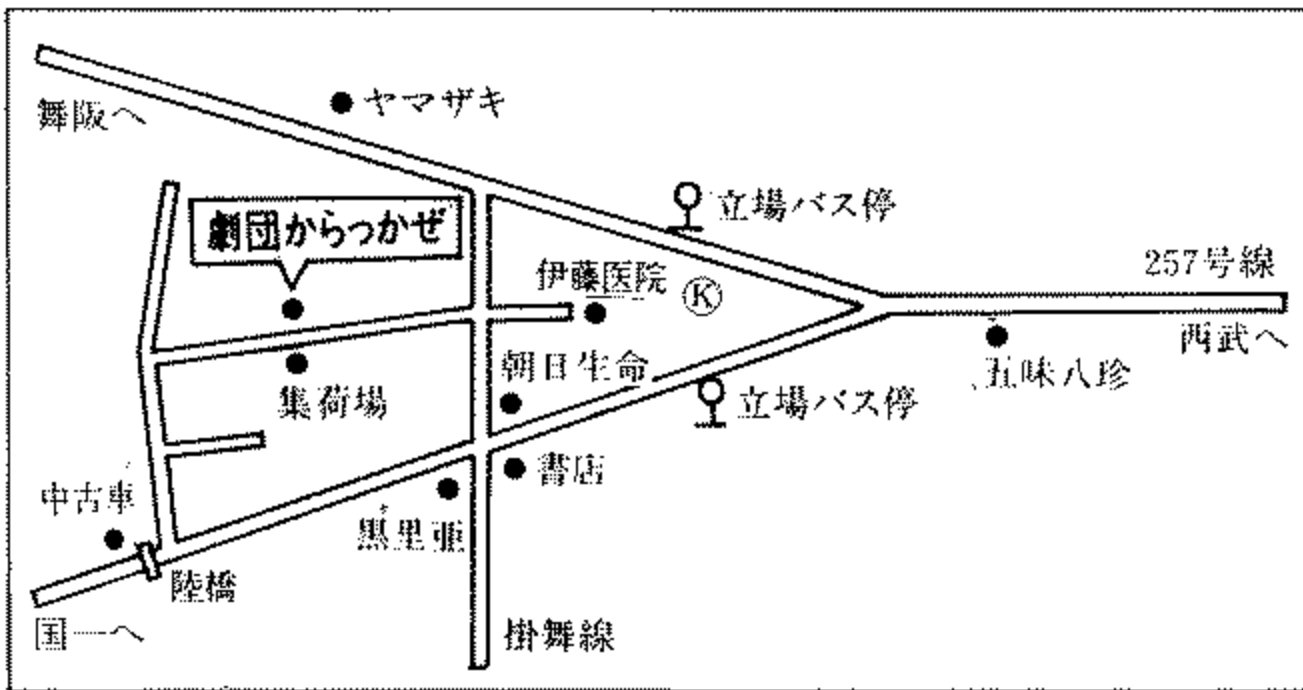
ものには名前がある

あいさつ
私達は浜松で活動しているアマチュアの劇団です。名前「からっかぜ」といい35年余り芝居制作に取り組んで来ました。

芝居創りには拠点となる場所が必要なのですが、その稽古場をここ篠原町にやっとなることが出来ました。基礎造りから劇団員の手で始めた手造りの稽古場です。そこで落成記念として柿落とし、「奇蹟の人」を上演致します。この物語は三重苦を克服したヘレンケラーのお話です。

これからも皆様に親しまれる劇団にしていきたいと思っております。お気軽にご来場下さい。
高倉竜二

稽古場案内図 (当日のお車は御遠慮ください)
浜松駅からのバス (4番ポール10・11系統乗車)



劇団からっかぜ稽古場
TEL 49-0937

9月9日(土) 6:30
10日(日) 2:00

大人 ¥1,000
学生 ¥ 800

問い合わせ劇団からっかぜ

○ 劇団員募集中! ○

ここへきた初めての日、みなさんかわって見えました (裕世)
〒431-02 浜松市篠原町21505 劇団からっかぜ

第20回 劇団からっかぜ自主公演

奇蹟の人

ものには名前がある

キャスト

ヘレン・ケラー
中江みさと

アーニー・サリバン
河合裕世

ケラー (父)
高倉竜二

ケイト (母)
坂田真生

ジェイムズ
鈴木克法
ウイニー

スタッフ

劇団からっかぜ
総動員

「奇蹟の人」 平井新

「奇蹟の人」に登場する人物たちは、それぞれが決して完成された間違いないおこさない人間たちではない、いやそれどころか、欠点だらけの人間臭い人たちが、ただ可能性を信じるによりせいっぱい挑戦する人たちである。その挑戦の結果として「奇蹟」がおきる。挑戦の結果が奇蹟であるならば、我々普通の人間にも奇蹟をおこすことが可能ではないだろうか。ただ可能性を信じ挑戦し続ければ、この作品は、可能性を信じる事を再発見させてくれる。

浜松科学館ホール

9月23日(土) 開場 6:15 開演 6:30
9月24日(日) 開場 1:15 開演 1:30
大人 ¥1,000 学生 ¥800

前売券プレイガイド

ピア・セゾン・ヤマハ
浜松演観協

浜松科学館案内図 (公演日は下記のPを御利用ください)

